

令和6年実施 町政懇談会の記録（02道路・交通・建物）

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
大間	4月24日	02道路・交通・建物	コミュニティバス	コミュニティバスについて、手を挙げたら停まってもらえるようなフリー乗降制はできないか。導入済みの自治体もあるようである。	町民課	アイデアの一つとしていただしておく。
大間	4月24日	02道路・交通・建物	道路の規制	町道に「車両制限や歩行者専用」などの規制をかける場合は、道路管理者に権限があると、警察（公安）から聞いたがこれは正しいか。大間226-1東の道路（延長100m程）は「木杭と板」で路肩をつくり、道を広げているが、その部分（端部）が弱いため管理者は黄色いカラーコーンを置いて端部を通らないように注意喚起している。規制をかけるなど対応を考えてはどうか。	まちづくり課	道路管理者は施設の管理に努めるもので、町道に「車両規制や歩行者専用」などの規制をかける権限は警察（公安）にある。「信号設置など、地元要望の取りまとめ」として町が働きかけるケースがあるが、そのすみ分けについては整理して後日、回答する。また、大間226-1東の道路の件もあわせて回答する。 交通規制は、公安委員会又は道路管理者が行う。交通規制をする場合は、お互いが意見聴取を行って実施する。当該町道は、道路敷地と隣接する土地との境界が筆界未定となっており、擁壁等の構造物を施工できない状況であるが、土羽の状態であると路肩が崩れて西側田んぼの耕作に影響があるため簡易な土留(板)を設置し、カラーコーンを置いて車両が路肩に寄らないように保護している。筆界が確定するまでは現状のまま通行していただくことを御理解願いたい。
大間	4月24日	02道路・交通・建物	道路の規制	中川原橋から出合大橋までの農免道路（現在は町道）は元々、農耕車優先の道路だった。最近是一般車両がスピードを出したり、農耕車に気を配らず利用しており、事故が起きないか心配である。昔は「速度取締り」なども行われていたが、最近は何も見ない。現状を勘案し、「農耕車優先」の看板表示ができないものか。	まちづくり課	当該道路は農免道路として築造されたが、利便性や維持管理の観点から町道に認定された。事故抑止は運転者の義務であり、農作業する方も、注意をする必要がある。現状、速度制限（現在40キロ）もかけられず、道路を広げるには事業費が大きくなる。その他県内や他市町で対応事例などないか、確認して後日回答する。 農免道路は、利便性が良く交通量も多いことから、維持管理の観点も含めて平成元年に町道として認定された。町道は、道路法及び道路交通法の適用を受ける道路であり、速度制限等の通行にかかる制限は警察の決定事項であるため、農耕車両等についての優遇はできない。町道に「農耕車優先」等の看板を設置すると、農耕車の停車を容認することとなるため、看板の設置もできない。他市町にもそのような事例はなかった。農業従事者各々が、各自の進入路に車両を駐車するなどの対処をしていただきたい。
大間	4月24日	02道路・交通・建物	コミュニティバス	利便性向上のためにコミュニティバスをもう一台増やすことはできないか。	町民課	もう一台増やすのはコスト増となり難しい。現在も利用者があまり多くない状況である。町内の公共交通のあり方について、町内の交通事業者とも連携して検討を進めていこうと考えている。
大間	4月24日	02道路・交通・建物	乗り合いタクシー	乗り合いタクシーを導入できないか。	町民課	乗り合いタクシーは利用者は安く乗れて助かるが、タクシー事業者は経営が苦しくなり、他の自治体ではタクシー事業者が結果的に倒産してしまった例もある。松前町に適した公共交通のあり方を検討していきたい。
大間	4月24日	02道路・交通・建物	耐震工事	家屋の耐震診断の結果、耐震工事を行うとなった場合、多くの費用が必要となるが何か方策はないか。また、液状化についての対策は。	まちづくり課	耐震工事への補助金を少し増額したところであり、対象も拡充していきたいと考えている。
大間	4月24日	02道路・交通・建物	ブロック塀	ブロック塀の倒壊防止のため、町独自で高さを規制できないか。	まちづくり課	過去の防災関係の会議で、ブロック塀を低くすることについて検討したが、プライバシーの問題等により、独自の規制は困難であった。
大間	4月24日	02道路・交通・建物	住宅	町内に安い賃貸物件がないと思う。公営住宅は建てられないのか。	まちづくり課	今年度から公営住宅についての長期計画の策定に取り組むところである。コストを抑え、人口減も見据えて、松前町にとってより良い計画を考えていきたい。
大間	4月24日	02道路・交通・建物	道路の舗装補修	大間342-5の少し西の交差点から中川原集落へ続く道路は、舗装してから50年近く経過し、老朽化している。道路管理者として大丈夫か確認してほしい。	まちづくり課	現地を確認し、後日回答したい。 現地確認の結果、舗装の老朽化は見受けられるが、クラック等は発生しておらず、舗装補修の対象ではないと考える。舗装が剥げる等の特段ひどい状況の場合は、部分補修を行うことで対応させていただいているので御理解願いたい。

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
大間	4月24日	02道路・交通・建物	公園	有明公園のゴミ箱を撤去したらどうか。ゴミは持ち帰ってもらうのが当然である。	まちづくり課	町管理の公園について、自動販売機のゴミ箱以外のゴミ箱は撤去していると認識している。 現地確認のうえ、後日回答したい。 まちづくり課で管理する公園について、ゴミ箱の利用を原則中止しているが、大字が利用を希望する場合は、大字が処分する条件で利用していただいており、有明公園にもそのゴミ箱がある。なお、大間区長からゴミ箱を増設したい旨の問合せがあったが、新たに増設する予定はない旨を区長に回答して了承いただいている。
大間	4月24日	02道路・交通・建物	移住者向けの情報発信	移住してきた者だが、移住するに当たって必要な情報を得るのに苦労した。空家の情報など、移住希望者向けにホームページ等でもっと情報発信すべきでは。	財政課	効果的な情報発信に努めたい。
大間	4月24日	02道路・交通・建物	情報発信	町内の病院や業者の情報を得やすくするように、ホームページから医師会等のサイトにリンクで飛べるようにできないか。東京都練馬区などは充実している。	財政課	他の自治体も参考にして、効果的な情報発信に努めたい。
永田	4月25日	02道路・交通・建物	通学路	通学路で車がスピードを出して走行しており危険を感じる。子供が安心して歩けるような対策は。	学校教育課	学校への通学は通学路を通っていると思う。北伊予小学校に確認し安全確保について検討する。 後日確認したところ指摘箇所は通学路になっている。6年度の通学路安全点検箇所として挙げ舗装や取り締まり強化等について愛媛県や伊予警察署へ要望した。
永田	4月25日	02道路・交通・建物	市街化調整区域	北伊予校区は調整区域の関係で転入者が少ない。それが解消されれば子育て世代にも選んでもらえると思うので、住宅を建てられるエリアを拡げることはできないか。	まちづくり課	都市計画は、中予圏域全体を見渡して作られているものであり、変更することは容易ではなく、時間のかかる問題であるが、県への働きかけや土地利用に関する研究は続けていきたい。
永田	4月25日	02道路・交通・建物	公民館	公民館が古いため、将来的に建替を検討している。自己資金を積み立てているが、なるべく地元負担が少なくてすむ補助制度を活用させてもらいたい。	町民課	実際に今年度、上高柳が取り組んでいるところであり、町民課のコミュニティ係に詳細を尋ねていただければと思う。まずはどのくらいの規模の施設にするか等を地域で検討してほしい。
永田	4月25日	02道路・交通・建物	道路の舗装補修	町道と生活道の違いは。永田484-2の前の道路（約70m）は昔、舗装の補修（一部改良）をお願いしたく、区長を通して地元要望を町に上げているが、どのような状況か。	まちづくり課	町道は道路法で認定された町内の道路で町道〇号線と名称を付けられているもの（要件をみたした道路）。一方、生活道とは、路地や農道、私道のことである。 ご指摘の道路については、要望状況を確認し、後日、回答したい。 令和4年度事業として令和3年9月に地元要望が提出されていることを確認した。 まちづくり課として、事業要望の採択について検討した結果、緊急性がないことから不採択として区長に回答している。
大溝	5月9日	02道路・交通・建物	空家等	空家や高齢者のみが住んでいる家をリフォームして、血縁関係等のない若い方と高齢者とがルームシェアのような形で住めるようにするのはどうか。	まちづくり課	古民家関係の協会等と空家の利活用について相談しているところであり、一つのアイデアとしていただけておく。
大溝	5月9日	02道路・交通・建物	免許証返納	運転免許証を返納をしたいが、返納後の生活が不安である。使用回数や金額に上限は必要だと思うが、返納者にタクシーの利用券などをいただけると助かる。	危機管理課 町民課	返納後1年間使用できるタクシー券及び公共交通機関の無料券を渡している。高齢者等の移動手段としての町内の今後の公共交通の在り方について現在研究を進めているところである。
大溝	5月9日	02道路・交通・建物	空家の樹木除去	県が進める、永田交差点の県道拡幅の進捗状況は。また、交差点南の東箇所、雨の日は子ども達も傘をさして通学しているが、生垣（樹木）が邪魔になって狭い車道側に寄るしかなく危険である。現在は空家で定期的な管理はしているが、生垣を低くするなど、事故が起こる前に手立を考えてほしい。	まちづくり課	永田交差点の県道拡幅は県事業で、「用地交渉を重ねたが地権者の同意が得られず進展なく、数年前から懸案となっている」と記憶している。なお、現在の状況は県に確認する。 生垣（樹木）の件は、民法の改正もあり、道路にはみ出した樹木等、支障がある場合は隣接者（行政）も切断ができるようになったが、まずは、現地を確認し、行政として所有者や相続人に依頼したい。適正管理されているのであれば、難しいと言える。 県に確認したところ、平成24年頃まで県と町が一体となって用地交渉に努めていたが、相続人（代表）の同意が得られず、交渉不調となっている。相手方の状況は変わっておらず、進展は見込めない。 生垣（樹木）の件は、空家と言えども適正に管理されており、低く切断するなどの依頼は困難。今後も適正に樹木管理してもらうことをお願いすることとする。

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
上高柳	5月27日	02道路・交通・建物	公園整備	重信川の土手周辺（堤内、外）を有効利用し、公園などを造ってはどうか。自転車やウォーキングで利用する人も多い中、トイレもない。昔、レクリエーション（遊具）やテニスコートがあったが、施設も古くなっており、将来に向けて考えて欲しい。	まちづくり課	重信川は一級河川のため、管理者の国土交通省と協議をしたい。国交省には平成29年の大雨以降、重信川堤防の対策工事を行う等、治水事業を重点的に進めて貰っている。（主に上高柳、西高柳あたり）御提案の施設やトイレなどをつくると維持管理が必要となるが、この点も考慮したい。 重信川の堤防周辺を利用しての公園やトイレ等の設置について、国土交通省松山河川国道事務所に問合せたところ、河川とそれにつながる街を活性化する「かわまちづくり」という事業を展開していることを聞いた。 「かわまちづくり」の事業は、事業主体者となる自治体や企業、各団体（地元組織を含む）が河川占用の許可を得て河川区域に施設を設置し、維持管理を行うものであり、現在においても、大字に御協力をいただき維持管理を行っている。 今後大字で検討いただき、強い要望があれば検討をさせていただく。
昌農内	5月30日	02道路・交通・建物	河川への転落防止	別当大橋の東の北、ゴミ箱が退いた所に開口部が出来たため、子供達が転落しそうである。今は、コーンを置いている。県か町か担当は分からないが、転落防止策をお願いする。	まちづくり課	現地を確認し、後日回答する。 河川管理の所管である中予地方局管理課に確認したところ、県では設置出来ないので、大井手川の河川占用をして町で設置してほしいとのことであり、町で河川占用してガードレールを設置することとした。
昌農内	5月30日	02道路・交通・建物	想い通りのポールの改善	想い通りの高架橋を西へ降りたところのポールの改善を要望したが、古いものはそのまま、改善されていない。どのようになっているのか。	まちづくり課	現在検討中であり、後日回答する。 想い通りの側道に設置されているポールについて、古いポールを撤去し新しいポールに設置替えとするが、本数については減らして改善する。
昌農内	5月30日	02道路・交通・建物	ランドセルカバーの贈呈	交通安全のため、町内小学校の新一年生に、ランドセルカバーを贈ってもらいたい。贈呈式などを実施すれば、交通安全のアピールにもなる。松山市は実施していると聞いている。	学校教育課	現在の各小学校での状況を確認し、後日回答したい。 各小学校の状況を確認したところ各学校で状況が異なっており、北伊予小は伊予交通安全協会北伊予支部から、岡田小は伊予地区交通安全協会岡田支部及びコープ共済から新一年生に対しランドセルカバーの贈呈を受けており、松前小は贈呈を受けた実績はないということであった。また、松山市については、新一年生に対しコープ共済からランドセルカバーの贈呈を受けており公費では支出していないということであった。 町としては新一年生に対し防犯ブザーを公費により支給しており、今のところランドセルカバーを贈呈することは考えていないが、学校や保護者の意見を聞きながら考えていきたい。
昌農内	5月30日	02道路・交通・建物	交差点の事故防止対策	大国橋（南）の交差点で事故があった。ガードレールも昔の事故の際、壊され、放置されている。停止線も薄くなっており、事故の再発を懸念している。先般窓口を訪ねると、「町は特に対応しない」の回答だったが、道路の優先の表示や赤色舗装で交通事故を抑止する等、継続して対応を要請する。	まちづくり課	現地を確認し、後日回答する。 ガードレールはまちづくり課において補修、事故再発防止のため注意喚起の看板を危機管理課で設置することとした。
昌農内	5月30日	02道路・交通・建物	想い通りの舗装と清掃	想い通りについて、先般舗装の終わった箇所から、西側の舗装対応はどうするのか、同じく、路側側溝の清掃の予定はあるのか、「松前町の顔」となる道路である。綺麗にして管理を欲しい。	まちづくり課	状況を確認し、後日回答する。 想い通りの舗装補修の件については、今年度に施工した部分が最終である。 路側の側溝清掃については、清掃費は予算化が必要であり、毎年継続的には清掃は困難であるが、計画的に清掃することを前向きに考えていく。
昌農内	5月30日	02道路・交通・建物	想い通りの街灯	想い通りの北、昌農内側に街灯が少ない。西古泉側には道路照明や防犯灯が多くあり、夜も歩きやすい。北側集落内は通学路でもあり、安心して子供たちが行き来できるように防犯灯を要望する。	まちづくり課	状況を確認し、後日回答する。 想い通りは、道路法第37条第1項の規定に基づき緊急輸送道路や避難路として指定されており、地震時の電柱の倒壊を極力避けるため、道路敷地内には新たな電柱を建てることから、道路照明を設置できないため御理解いただきたい。

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
昌農内	5月30日	02道路・交通・建物	想い通りのコケ等	高架橋を東へ降りたところの北側・南側の歩道や路肩部コケと柵から木が生えているので対応をお願いしたい。	まちづくり課	現地確認し、後日回答する。 木については撤去、コケの撤去は側溝の清掃時に撤去する。
昌農内	5月30日	02道路・交通・建物	高架橋下の除草	高架橋下のクローバーやよもぎ草について、浄水場関連の水道業者は「草枯らし」をまいて管理している、町の対応は、恒久的な対応はしないのか、見栄えが悪い。	まちづくり課	現地確認し、後日回答する。 高架橋下のクローバーやよもぎ草の対応については、除草剤を散布し、枯れた後に撤去する。
昌農内	5月30日	02道路・交通・建物	道路清掃等の管理	道路清掃や除草発注時の町監督員の指示、確認の徹底。「指摘場所が適切にできているか」の徹底確認をすべき。	まちづくり課	状況を確認し、後日回答する。 道路清掃や除草発注時の町監督員の指示、確認の徹底については、今後も引き続き的確な指示と検査を行う。
恵久美	6月3日	02道路・交通・建物	カーブミラーの設置	カーブミラーの設置を要望したが、行き止まりのため効果が上がらないとの回答だったが何とかならないか。	危機管理課	持ち帰り検討したい。 現場確認を行い、カーブミラー設置済み。
恵久美	6月3日	02道路・交通・建物	地域公共交通	ひまわりバスの運営費は高いため、他の手段の方がよいのではないか。	町民課	ひまわりバスは、65歳以上が無料であり、利用者も結構いらっしゃるので維持したいと考えている。運営費は安くないが、そのためにもふるさと納税等の稼ぐ力を高めていきたい。また、令和7年度においては、他の手段として、相乗りで利用できるデマンドタクシーの実証実験を計画している。
恵久美	6月3日	02道路・交通・建物	渋滞緩和	土日の国・県道の渋滞緩和について対策は。	まちづくり課	道路整備や看板設置などを行ってきた。今後も国・県へ要望をしていきたい。
西古泉	6月25日	02道路・交通・建物	通学路の転落防止	想い通りの高架橋から北へ100mくらいの農業用ハウスの西の水路（100～150m区間）は高低差が約1mくらいあり、通学中の子供たちが転落する危険がある。転落防止策などを設置して欲しい。	学校教育課 まちづくり課	場所を教えていただき、現地確認の上、回答する。 同様の箇所は多数あるため転落防止柵の設置は今のところ考えていないが、「松前町通学路安全対策推進会議」に岡田小学校から要望を上げてもらえるようにまちづくり課から学校教育課に連絡があった。 同推進会議において確認及び協議したところ、幅員が狭小で転落防止柵の設置が難しいことから、引き続き学校での通学指導を実施することとした。
西古泉	6月25日	02道路・交通・建物	道路拡幅	伊予鉄岡田駅からスーパーを経由し、国道まで出る道路が非常に狭く、利便が悪い。拡幅してもらえる等の話を聞くが、現在、どのような状況か教えて欲しい。	まちづくり課	御指摘の道路の拡幅は従来から愛媛県に要望しており、県も予算を付けて調査等行っている。今年度も「知事要望」を上げ、進捗を図って貰う旨、お願いしている。
西古泉	6月25日	02道路・交通・建物	道路改良	想い通りの南の開発地（約15戸）の進入道路（約80m）の路肩が未舗装であるため、利便が悪い。過去にも要望はしたが、採択されず、住民は平成元年以降、ずっと我慢してきた。町長も変わり、新たな取り組みとしてお願いしたい。 6/26（水）、午前カワサキさん来庁、居住者は悪くない。個人地、余ない道路の観点だけでなく、開発地であったこと（町の関与）など、過去の経緯も含め、御判断願いたい。	まちづくり課	令和3年に地元要望として、提出いただき、「拡幅には用地の提供が必要、提供後に事業化（の時期）の判断」と回答している。路肩の未舗装部は「余ない道路」であり、田んぼの一部であるため、所有者の寄付及び分筆が必要となる。当該事業を進めるには、地元要望事業（生活道）として、地区からの働きかけが必要不可欠である。仔細を把握したいため、持ち帰り案件としたい。 本件道路は、建築後退等の寄付と同じ考え方とはならないので、所有者個人または大字において、当該土地の分筆をしてもらう必要がある。土地の代金については、町が買収することはないため、大字と所有者とのご協議をお願いする。 分筆後、土地所有者から寄付をしていただければ、町で舗装することは可能。

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
西古泉	6月25日	02道路・交通・建物	道路の剪定	想い通りと恋泉通りの植樹管理をしっかりとしてほしい。「想い通り」について、団地北の歩道の高木の枝葉が張り出しているため、照明が暗くなり、歩道が良く見えない状況である。管理者はこのような状況を把握しているのか、年2～3回の剪定が必要、きちんと管理して欲しい。「恋泉通り」についても、歩道の樹木が横に張り出し、歩行者や自転車の往来の邪魔をしている。同様に知っているのか、適切に管理して欲しい。	まちづくり課	両道路とも、現状を確認し、対処致したい。 「想い通り」及び「恋泉通り」は、年1回剪定作業を委託して実施している。年1回の剪定作業後に伸びて通行等に支障が生じた場合は、支障部分のみ剪定作業を実施する。 「恋泉通り」については、道路構造令上、1mの管理施設帯に植生しており、動線上、枝葉が歩行者の動線を阻害するとは考えづらいが、支障があった場合は剪定作業を実施する。
塩屋	6月27日	02道路・交通・建物	集落内の道路利用	農作業時には田に車を入れるようにしているが、雨の日等は田に入れるのが難しく、道路に車を停めていると、工専企業の出通勤車両がクラクションを鳴らしたり、近くをすり抜けたりして驚く。大型車は西の海岸部を通っているが、一般車両は昼夜問わず集落内のいろんなところから（東西の道、5～6ヶ所）生活道路に進入し、マナーも悪い。何とか呼びかけができないものか。	まちづくり課	工専企業への呼びかけ、注意喚起の看板設置等、地域と一緒に考えたい。細かな御意見を伺いたい。町は事例などを確認する。 企業への呼びかけは地域と役場が一体となって行う方向で検討。 「地元車両優先」などの看板は、他事例を参考に研究する。
中川原	7月1日	02道路・交通・建物	ひょこたん池公園	ひょこたん池公園の池水の確保について検討してほしい。毎年11月～2月にかけて、池の水が枯渇し、鯉の生息が脅かされる。町が電気代を補助し、中川原の農業用ポンプを稼働して水を入れている。公園築造時には、専用ポンプで注水していたが、今はそのポンプも壊れて機能していないと聞いている。抜本的な対策はできないものか。	まちづくり課	ひょこたん池公園は、平成5年頃築造、当時は池底から自噴していたという記憶がある。近年の水位変化によるものか、水持ちが悪いことから「しがら（木組）」を設置し、その後は効果が図られていると考えていた。詳細を把握できていないため、持ち帰り、検討の上、後日回答する。 ひょこたん池公園のポンプ施設は、池の水位低下時に水位回復を行うために設置されたもので、使用頻度は低かったが、平成15年頃に経年劣化により稼働しなくなった。ポンプ施設の改修には多額の費用を要するため、地元の揚水施設で汲み上げた用水を利用して水位回復を行うこととし、平成15年に大字中川原と松前町がポンプの借上げに関する協定を締結して池の水位低下時の回復に対応している。
中川原	7月1日	02道路・交通・建物	重信川	重信川の水害対策として、河床掘削について上流部の掘削も依頼して欲しい。	まちづくり課	管理計画では上流部も計画的に河床掘削をして行くとの事。現在は堤防の維持管理として「漏水対策」を行うなど、国は松前町で重点的に治水対策に取り組んでいる。
中川原	7月1日	02道路・交通・建物	路面標示	町内一円、道路の路面標示の白線・黄色線が消えていたり、かすれていたりするところが多い。非常に危険であると感じている。役場と警察のすみ分けはどのようになっているのか。	まちづくり課 危機管理課	外側線は道路管理者が対応し、速度表示や「止まれ」など制限の表示は警察の所管となる。警察への要望については役場の危機管理課が対応しているが、路面標示の予算も規制看板や信号機と同じ予算と聞いており、確保が困難と聞いている、お気付きの点があれば、連絡願いたい。
南黒田	7月18日	02道路・交通・建物	公園整備	黒田公園は古くて狭いため、子ども達にとって利便が悪く、松前公園は有料である。公園を増やしてほしい。役場の担当者からは「人口減少が見込まれる今後を勘案すると、公園の新設（増設）は難しい」の回答であった。子ども達のために再検討してほしい。	まちづくり課	今後検討していきたい。
南黒田	7月18日	02道路・交通・建物	通学路の安全確保	南黒田地区は狭い道が多く、ブロックが傾いたり、生垣がはみ出したりしていて、通学の子供達にとって危険であるため改善してほしい。	まちづくり課	通学路の安全点検を年1回（8月）行っており、危険箇所は是正するようにしているが、細かな部分についての確認は不十分かもしれないので、今後検討していきたい。
南黒田	7月18日	02道路・交通・建物	街灯の新設	街灯がなく危険な箇所がある。この時期はまた明るいが、秋～冬場、子供が帰宅する頃には真っ暗になり、危険である。	まちづくり課	地区で要望箇所を御確認いただき、地域から役場へ「街灯の新設要望」を上げていただきたい。
徳丸	7月19日	02道路・交通・建物	路面標示	町内の道路で外側線が薄れていたり、消えているところがある。町道は町管理になると思うので、通学路などを優先的に消えかけの白線を引き直して欲しい。	まちづくり課	指摘のとおり、そのような箇所が多く見られ、適宜、引き直しを行っているが、箇所数が多く、対応しきれっていないのが現状である。通学路点検などで、通学路や主要町道について優先的に取り組んでいきたいと考えている。

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
徳丸	7月19日	02道路・交通・建物	地域公共交通	地域公共交通の具体的なイメージは。	町民課	高松市のバスとタクシーを掛け合わせた実証実験を参考にしている。エリア内であれば、どこまで乗っても定額という仕組みである。 また、自動運転技術との組み合わせや、国交省の補助金の活用も考えながら、町内タクシー事業者と協力して考えていきたい。
宗意原	7月23日	02道路・交通・建物	草刈	法定外公共財産の管理について、約20年程前に、法定外の管理が県から町に降りている。それにも関わらず、町の窓口対応は、軽微な草刈りや清掃は「慣例上、地域の方でお願いしている」として、水路横の草刈りをしてくれなかった。健全な管理者の意識で適切に財産を管理して貰いたい。	まちづくり課	窓口対応が至らなかった点については、お詫びする。全町的に法定外の草刈りや清掃などの管理は地域にお願いしているところであるが、市街化区域内法定外の管理については予算の範囲内で「草刈りやコンクリート張り（地元要望）」を行い、個人や地域の負担を軽減させていきたい。
宗意原	7月23日	02道路・交通・建物	橋	松前町から松山市方面へ向かう際、橋が3橋しかない、橋を増やしてほしい。	まちづくり課	ご指摘のとおり、もう1本橋があれば、渋滞緩和のほか、利便の向上が図れる。機会を捉えて県や松山市に要望していきたい。
宗意原	7月23日	02道路・交通・建物	町道	・松前中学校の東、ファミリーマートの北（県道向かい）の歩道や町道の計画があったと思うが、現在どのような進捗か教えて欲しい。 ・効果があると思わないので計画を取りやめてほしい。 ・道路状況を知らない車が進入するため、「この先行き止まり」の看板を北側に設置して欲しい。	まちづくり課	・県道の歩道は今年3月に県の工事が終わり、短い区間ではあるが歩道が供用された。一方、町は北の道路から県道まで数メートルを繋げる計画である。道路の設計を終え、現在は用地の交渉中である。工事予算も確保しており、完了目標は今年度末を目指している。 ・過去からの懸案であり、長年車を置いて営業されていたため交渉ができなかったが、今、応じて貰っている。戸建てやアパートも多く、道路が繋がることは利便の向上が図られる。西向きへの道路はあるが、南向き（県道）は行き止まりで、町道管理者としても取組が必要と認識しており、完成に向けて進めて行きたい。 ・「この先行き止まり」の看板の設置を検討する。 9月に工事発注依頼をして、11月には着手見込である。看板の対応としては、工事で対応する。
北川原	8月21日	02道路・交通・建物	組内の集会所	〇〇組から字の集会所までは遠いため、組内でお金を出し合って、組内で使用できる施設を建てているが、備品等が古くなってきている。町から援助などを受けられないか。	町民課	〇〇組は認可地縁団体となっているため、宝くじ等の助成を受けられる可能性があるため、持ち帰って確認したい。 〇〇組に宝くじのコミュニティ助成事業を案内した結果、備品等の要望が提出されたため申請書を提出している。採択・不採択の結果は令和7年4月の予定である。
北川原	8月21日	02道路・交通・建物	市街化区域の拡大	北川原地域は調整区域で、家が建ちにくい。一方で農業者も減少し、農地の管理も難しくなっている。この状況は今後、どんどん加速化してゆくと思う。市街化区域の拡大は難しいと思うが、我慢強く、国や県に働きかけを行うなどし、農村部の将来について考えていただきたい。	まちづくり課 産業課	町内いろいろな地域で御意見をいただくが、線引きの見直しは広域的な観点から、「愛媛県の権限」になる。県内、工業用地は「地区計画」により、進んでいるが（伊予市、東温市、松前町）、宅地開発に関しては「市街化区域内に宅地がある」ということで、調整区域内での「地区計画」は進んでいない。町としては、「主要道路や駅周辺」での宅地化が出来ないかと考えている。農村地域では農業投資もされており、インフラ整備もばく大となることから、まずは、調整区域内の居住地の周辺（近傍）を優先すべきと考えている。
新立	8月23日	02道路・交通・建物	一方通行の事故防止	昨年も質問したが、「向井燃料南の一方通行」の事故防止のため、看板や路面標示を要望したが、どのような経過になっているのか。	まちづくり課	伊予署に要望したところ、「取り締まり強化」を行うとのことで、R5年度、実施をしてもらった。一方、道路管理者の愛媛県にも要望したところ、今年度内に路面標示（点線）を実施するの回答があった。期間を要しているが、対応予定である。 愛媛県が路面標示（点線）を実施済み。

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
新立	8月23日	02道路・交通・建物	道路の舗装	宗意原交差点から西へ向かう道路について、舗装の痛みが目立つが、今後の対応は。	まちづくり課	現地を確認する。路面の「ひび割れや、くぼみ」の調査は終えていると思う。規模の大きい舗装工事は、財源の確保が必要なため、国や県の補助を貰って実施していくことになるが、御指摘の箇所が今後どのような計画かを確認の上、回答した。また、パトロールなどによる対応は継続して参りたい。 この道路は水道管や雑排水管の布設替え、路面排水のための側溝整備等の抜本的な道路改良が必要であり、多額の事業費が必要となることため、事業化に至っていない状況である。今後も状況を観察し、出来るだけ早い時期に事業化できるよう検討していきたいが、当面は補修対応とさせていただきたく御理解をお願いしたい。
新立	8月23日	02道路・交通・建物	町名義の空地の管理	自宅近くに町所有となっている空地（空家の跡地）があり、雑草の処理を自分がしているが、除草剤の使用を認めてもらえないか。	まちづくり課	町有地であれば、町で草刈りやシート張り、石敷き等を行うので場所等を教えてほしい。除草剤の散布は環境面の観点から、推奨していない。 現場確認し、空家対策の係に除草作業を指示。近々に除草を行う。
新立	8月23日	02道路・交通・建物	空家の活用	空家の中には、まだ使える物件も多いと思う。それらのまだ使えそうな空家の活用について考えていただきたい。	まちづくり課	6月に空家アドバイザー協議会の愛媛県松前支部が、県内で2番目に設立された。不動産や建物等の専門家から構成されている。これまでは町に相談に来られても専門家に繋ぐのが難しかった。今後は相談があった場合は協議会に繋いで、空家の活用方法について相談できる仕組みを作っていきたい。まだ使える空家を防災や子ども達が集える場所等にできるかもしれないと考えている。
新立	8月23日	02道路・交通・建物	伊予鉄松前駅	伊予鉄松前駅の西前辺りを整備する計画があると聞くと、駅にスロープ」を設置してほしい。	まちづくり課	伊予鉄の管轄になると思うが、現在整備を進める、駅前整備事業に関連し、町から伊予鉄に意見があった旨、伝えたい。 伊予鉄道の担当課に連絡 要望を伊予鉄道に伝えるとのこと。
西高柳	9月30日	02道路・交通・建物	地域内交通	地域内交通について、バスとタクシーの2WAYはコストがかかる。バスのみの1WAYにして、バスが入れるよう道を抜く、拡げる等の検討をしてほしい。	町民課	御意見のとおりバスが入れる箇所を増やすために道を抜く方がコストは抑えられるかもしれない。まずは、どこに道が必要かということを研究してみたい。
西高柳	9月30日	02道路・交通・建物	重信川堤防補強工事	重信川堤防補強工事について、伊予鉄の鉄橋から西へ約50m程度の部分の改修工事ができていない。今後の工事の予定は。	まちづくり課	国土交通省松山河川国道事務所に確認したところ、堤防対策工事は計画的に順次進めており、御指摘の箇所についても近い年度に工事する予定であるとのことであった。
西高柳	9月30日	02道路・交通・建物	重信川の土砂の掘削	重信川の川底が上がってきているように感じるが、土砂の掘削が必要ではないか。	まちづくり課	国土交通省松山河川国道事務所に確認したところ、堤防の強化とともに、河川掘削の計画も作っているとのことであった。今後も要望を続けていきたい。
出作	10月1日	02道路・交通・建物	老朽家屋	空家を改修する際、町からの補助はないのか。	まちづくり課	空家の除却の補助制度はない。空家対策については、全国空家アドバイザー協議会松前支部と連携して対応できる仕組みを考えていきたい。
出作	10月1日	02道路・交通・建物	重信川河川敷の駐車場	重信川の河川敷を利用し、ジョギングやサイクリングをしており、特に休日は利用者が多いと感じているが、駐車場やトイレがない。国の管理だと思うが、公園整備などできないものか。	まちづくり課	駐車場などあれば利用の向上が図られるため、何か取組を考えたい。 河川敷内の自転車道は県道の指定であり、県はサイクリングを推進している。また、国が進める「かわまちづくり河川敷の利用推進」の観点から検討したい。一方、下流の方では「治水対策」として堤の補強工事を進めており、治水・利水両方の観点から考えたい。 高水敷に駐車場の設置を検討する等、前向きに考えたい。
本村・筒井	10月9日	02道路・交通・建物	現松前幼稚園の施設	現松前幼稚園の施設を今後どう活用するか分からないが、除草等の管理は継続して行ってほしい。	学校教育課	承知した。

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
横田	11月13日	02道路・交通・建物	永田交差点の継続要望	永田交差点について南側の拡幅事業が止まっている。継続して県に要望して貰いたい。通学路でもあり、安心して利用できるように広げるべきである。現在、どのようなになっているのか	まちづくり課	永田交差点拡幅については、「地権者との用地交渉が難航しており、進んでいない」と県から聞いている。御指摘のとおり、数年来、継続している事業であり、近況を県に確認する。 県から次の回答をいただいた。 交差点に隣接する地権者と改良計画内容および用地測量立入に関して交渉が難航し、事業進捗が見込めずH25年度より事業休止となっている。改良計画は交渉途中度々の計画変更を余儀なくされ変更案を提示したが、未だに了承を得られてない。用地測量の立入についても相続人の了承が得られず頓挫している。事業再開の見通しは立っていない。
横田	11月13日	02道路・交通・建物	県道の土砂	県道両端の歩道に土砂が溜まり、地元で掃除しているが、土砂の回収を何年かに一回お願いできないか。	まちづくり課	県に要望していきたい。